

# 「みやぎハイスクール通信」(9月号)



## 「入学を目指す皆さんへ ～佐沼高校について～」

佐沼高校は創立124年の歴史を持つ地域の拠点校です。漫画家の石ノ森章太郎氏や大友克洋氏、作家の熊谷達也氏をはじめ、多くの有為な人材を輩出してきました。在校生は文武両道を校是とし、お互いに切磋琢磨して生活しています。また、昨年9月より新校舎での生活がスタートしました。綺麗な教室と充実した設備で、勉強にも部活動にも自然と力が入り、これまで以上に活気にあふれています。



授業は50分7時間(月・金は6時間)で知識技能の習得や思考力の向上を目指しています。また、2年生からは文系・理系に分かれて、それぞれに必要な学習に励んでいます。9月に入り、3年生は就職試験や進学を見据えた勉強・面接練習等が熱心に行われているところで、今後の活躍が期待されます。総合的な探究の時間では、地域人材・資源を契機に国内外との連携を意識し、地域課題や学術研究などについて、3年間通しての系統的な探究活動を行っています。

部活動は運動部・文化部ともに盛んであり、今年度は、ボート部と陸上競技部がインターハイに、美術部が全国総文祭にそれぞれ出場しました。吹奏楽部は激戦を勝ち抜き、見事東北大会出場を果たし、そちらでも銀賞を受賞しました。また、佐高三大行事としてダンスフェスティバル、佐高祭、スポーツフェスティバルがあり、学年の垣根を越え毎年大いに盛り上がります。夏休み明けの8月下旬に行われた佐高祭では、たくさんの保護者や友人の方々をお招きし、ステージ発表や一般公開で大いに盛り上がりました。10月にはスポーツフェスティバルも控えており、メリハリをつけることを忘れることなく、勉強・部活動・学校行事に取り組んでいます。



入学を目指す皆さんも、ぜひ佐沼高校で充実した高校生活を送ってみませんか！！